

矢部高校通信

文責：校長

明けましておめでとうございます。

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。年末に矢部高校の玄関や職員室にも鏡餅を供えました。また、近隣の矢村神社にも参拝に出かけ、今年一年の生徒のみなさんや学校の安全を祈願してきました。2024年は「辰年」。古来より成功や発展の象徴として縁起がよいとされています。みなさんにとってもよい年になりますことを祈念いたします。



「学びの祭典」



グランメッセで行われた「学びの祭典」は、県立高校の日ごろの探究活動の成果を一堂に会して発表を行うものです。本校からも各学科の代表がポスター発表や体験コーナーを実施しました。来場した中学生や他校生、教育関係者に取り組んだことを伝えることができました。生徒たちにとっては、緊張しながらも貴重な経験となったようです。

フットサル全国大会出場

サッカー部は日頃の練習でもフットサル(室内でもできる5人×5人のミニサッカー)を取り入れています。県内リーグに参加し、長野県で行われる全国大会への切符を手に入れました。役場や本校職員、町内のいろんな方々の御協力が無事に出場できました。初戦から優勝チームとの対戦で全国レベルを肌で感じ、よい刺激となったようです。この経験をこれからどう生かしていくか楽しみです。



始業式・表彰式



2学期の終業式は休校となり、できなかった表彰式を行いました。その後の終業式では、能登半島地震で犠牲になられた方々のご冥福を祈り全員で黙祷を捧げました。校長講話の中では、私たちは日頃から自然災害と向き合いながら生活をしなければならないことと、アプリを使って感情を伝える時代にあたり、言葉で伝えることの大切さと難しさについて話をしました。生徒たちが目指す学校にするためにも積極的なコミュニケーションを期待します。

道の駅「通潤橋」

1月13日(土)に移転オープンしました。レストラン「アーチ」と隣接の物産館「オオールリ」は本校生徒のネーミングによるものです。この物産館では、本校生徒の実習生産品も販売されています。この場所は学校の実習地があった場所でもあり、町から感謝状もいただきました。



課題研究発表会



食農科学科と林業科学科の生徒が取り組んでいる科目「課題研究」の発表会がありました。3年生を中心とした発表ですが、今年度は6本の発表となりました。10分間の中で取組みの動機や計画、成果や課題といった内容になります。地域振興局や役場、農家の方にも参加いただきました。1、2年生も意識が高まったようです。

伐木プロフェッショナルの実技

2年に一度、県の林業整備課のご協力のもと、林業技術を高めるために外部講師をお招きしています。今年は世界大会出場の方やチェーンソーアーチストの方に素晴らしい技術を見せていただきました。安全に作業を進めるには、正しい知識と確かな技術が必要なことを実感したようです。



産業教育振興会



地域産業の活性化と人材育成のために、上益城、宇土、宇城地区5校の校長、進路指導主事と企業代表による会を矢部高校で行いました。企業側からは、入社後の人材育成のシステムや卒業生の活躍について、学校側からは、進路状況についての報告と協議が行われました。本校生徒の学習成果についても発表する時間を取り、二組に発表してもらいましたが、参加者の方からはとても好評でした。